

ふれあいネットワーク

二くだまつ二

# 社協

だより



## 向こう 三軒両隣



●	<b>目次 (主な内容)</b>	●
新年のあいさつ	2P	◎
共同募金中間報告	3P	◎
下松市社会福祉振興大会 4、5P	◎	◎
地区社協リレー	6P	◎
善意の花束	7P	◎
お知らせ	8P	●

12月2日、下松市社会福祉振興大会で、「くだまつみんじきょう劇団 支え合い応援隊」による、見守りの模擬訓練を行いました。

「向こう三軒両隣 助けられたり助けたり！」という題目で、見守り活動のいざという時の対応の仕方を寸劇という形で行い、皆さんに、見て、知っていました。

～ふれあいが 幸せまねく 福祉のまち～

# 住み慣れた地域でだれもが安心して 暮しひせる福祉のまちづくりをめざして



下松市社会福祉協議会 会長 磯村寿夫

平成二十七年の新春を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年十二月二日、平成二十六年度下松市社会福祉振興大会において、市内の福祉関係リーダー「三百人」の集う中で、「住み慣れた地域でだれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして」十数年変わらざる私どものこの決意、スローガンを改めて確認いたしました。

私どもにとって、最も素晴らしいことは、命があること、最も大切なことは、命を守ることであります。私は、福祉活動の究極の目標は、お互いの分野、持ち分の中で、「命を守る・生活を守る活動」をすることだと思っています。

下松市は、全国七百九十一市の中で「住みよいまち」二十二位（中国、四国、九州では一位）にランクされています。これは、福

祉の分野のみならず、「まちづくり」の諸課題で、先人の経験をひきつぎ、市当局の的確なリーダーシップのもと、市民活動が展開された成果であると思います。防災活動はとくに、目下の喫緊の課題であります。自然災害で、よく想定外のことが話題になりますが、広島の土砂災害、四国徳島の雪害など、気候温暖な所でも何が起こるかわかりません。スローガンの「住み慣れた地域で」というのはむつかしいテーマであります。福祉や防災で自助、共助、公助のこととがよく言われますが、少子高齢社会の現在、とくに、向こう三軒兩隣、近隣社会、コミュニティ活動について、実践するのが願いであります。

世界を見ても日本を見ても、民

生の安定は、政情の安定が基本にあると思います。国際的な信頼、

また、国民、市民の信頼があつてこそ、諸般の政策は実行され、経済の発展があり、社会保障の充実、向上が具体化し、諸難問は、解決にむかってすんでいくと信じます。本年春には、介護、保健、子育て等の福祉の諸法律が、整備、改正、施行の段取りとなっています。今こそ、私ども民間福祉関係者の出番であると思います。福祉関係者の中で、重大な課題となっていることは、孤独・孤立の問題であります。私たちは、だれもが地域の一員として、身近な知り合い、隣近所に声をかけ、ともに話をし、活動するよう誘いあいましょう。地方創生は、大きな政治の課題でありますが、その第一歩は、私たちの働きからとの思いを強くもっておられます。

本年十月、「全国健康福祉祭六十歳以上の方々のスポーツ、文化の祭り」通称「ねんりんピック」が、山口県で開催されます。下松市は、太極拳の会場となり、全国各地から、千人の選手、応援団が市民体育館に来られます。全国スポーツの大会は、平成二十三年

の国体バスケットボール大会以来四年ぶりです。福祉健康まつりを兼ねて、会場の市民体育館の周辺で、盛大な行事を計画します。市民の皆さんのご協力をお願ひしたいと思います。

～ 参加する あなたも素敵な資源です～



山口県共同募金会 下松市共同募金委員会  
赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました



皆様から寄せられた募金総額

**11,465,686円**

(平成27年1月5日 現在)

共同募金  
歳末たすけあい募金

10,544,008円  
921,678円

### “じぶんの町を良くするしくみ”

昨年10月1日から12月31日まで展開してまいりました赤い羽根共同募金運動は、各自治会、福祉関係団体をはじめ、法人・各事業所の皆様、そして学校、子ども会、その他多くの方々のあたたかいご支援のおかげで、多額の募金がよせられました。

目標額13,000,000円に対しまして、1月5日現在、実績額11,465,686円で達成率88.2%となっております。

皆様から寄せられました募金は、県内の社会福祉施設・団体をはじめ、本市の地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきます。

皆様のあたたかい思いやりの心に感謝いたします。

なお、下松市共同募金委員会及び市社会福祉協議会では、歳末たすけあい募金と善意銀行からの淨財を、市内の福祉施設等に年末の見舞金としてお贈りいたしました。



### 赤い羽根共同募金 「募金百貨店プロジェクト」 参加企業紹介

昨年10月9日に、池田屋と募金百貨店の覚書調印式を行いました。市内では9店目。

池田屋で、「夜の池田屋旬彩御膳」や「法要パック」をご注文いただると、1食につき10円を赤い羽根共同募金に寄付。



#### お問い合わせ

社会福祉法人山口県共同募金会  
山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館2階  
TEL: 083-922-2803 / FAX: 083-922-2809

### 歳末たすけあい募金 (下松市共同募金委員会)

地域歳末見舞金	50件	300,000円
市内福祉施設見舞金	5施設	100,000円



### 善意銀行 (下松市社会福祉協議会)

重度心身障害児(者)見舞金	174件	2,995,000円
市内福祉施設見舞金	6施設	300,000円
交通遺児等見舞金	5件	150,000円



～助け合う 明るい町は 福祉から～

# 平成26年度 下松市社会福祉振興大会

12月2日に、スターピアくだまつ 展示ホールにおいて、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして」を大会主題として、平成26年度下松市社会福祉振興大会を盛大に開催しました。

この大会は、社会福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の一層の推進をするとともに、永年にわたり社会福祉の分野で功績のあった方々を表彰し、敬意と感謝の意を表すことにより、社会福祉の一層の発展に資するために開催したもので、約300名の参加がありました。

式典では、功労ごとに表彰が行われ、永年にわたり社会福祉に大きく貢献された功労者に井川市長から下松市長表賞（3名）、磯村市社会福祉協議会長から下松市社会福祉協議会長表彰（42名、1団体）が贈られました。

式典終了後には『くだまつみんじきょう劇団 支え合い応援隊』による「向こう三軒両隣助けられたり助けたり！」の寸劇を行い、地域における見守り活動の対応についての劇を演じていただきました。

講演では、九州大学大学院 人間環境学研究院 教授 高野和良 さんによる「身近な見守り活動から広がる地域福祉」と題しての講演がありました。

地域社会では、少子高齢化の進展、世帯の小規模化・地域社会の弱体化により、ご近所同士の支え合いも難しくなりつつある。

これからは地域でのつながりが求められており、地域社会で暮らす住民同士ができるることから力を出し合い住みよい地域をつくっていくことが重要であると話されました。



～ “心のかよう福祉のまちづくり”をめざして～

受賞おめでとうございます

(順不同敬称略)

下松市長表彰

【社会福祉関係功労】

3  
名

【福祉員功劳】

淺海鐵男  
(河中)

## 下松市社会福祉協議会長表彰

角持長  
田浦  
俊幸信  
明子子  
(生野屋二)  
(栄町二)  
(笠戸島)

## 【民間施設、福祉関係団体功労】

藤井礼子 謹定  
（河内）

【民生委員兒童委員功劳】

13  
名

神田惠子

六

100

A vertical column of 20 pink circular dots, evenly spaced from top to bottom.

【民生委員兒童委員功勞

五  
13

川 戸 三 孝	西 田 節 夫	今 住 泰 治	(末武中)	波 多 野	中 原 久 美 子	弘 中 洋 子	(西豊井)	小 手 川 美 千 子	浅 田 芙 美 枝	松 村 光 義	(生野屋南)
（末武中）	(潮音町五)	(中央町)	(新川二)	(桜町二)	(中市二)	(西豊井)	(生野屋西三)	(南花岡四)	(未武中)	(本光義)	(生野屋南)

# 福祉施設見学会

◆日 時 3月5日(木)  
9時～15時30分

◆内 容  
○福祉講座「福祉サービス」について  
○施設見学  
・特別養護老人ホーム「松寿苑」  
・特定施設「のんびり村 花岡」  
・特別養護老人ホーム「ほしのさと」

◆対 象 福祉に关心のある市民

◆定 員 20人

◆参 加 料 500円(昼食代を含む)

◆締 切 日 2月13日(金)

◆申込方法 はがき又は電話、FAX  
(住所、氏名、年齢、電話番号)

◆申し込み・問い合わせ先  
〒744-0022  
下松市大字末武下617-2  
下松市社会福祉協議会  
TEL 41-2242 FAX41-2330

## 感謝狀

日立製作所労働組合笠戸支部

1  
四  
体

武村由紀子（米川温見）  
〈米川ボランティアグループ〉  
有馬甚一郎（東豊井）  
（すみれの会）

久保独居会食グループ  
大木千恵子（切山）  
久保独居会食グループ



～明るさと 幸せはこぶ 福祉の輪～

# 地区社協の活動紹介 中村地区社会福祉協議会 本浦地区社会福祉協議会



浅田会長

## 中村地区社会福祉協議会

会長：浅田信子 設立：昭和34年3月4日

中村地区は、下松市の西南に位置し、周南市久米、櫛ヶ浜に隣接、地区内西部には、末武川が流れ、下松の名産と知られた香力蓮根の産地ですが、現在は、農地はほとんどなくなり、マンションやアパートへと変貌し中村小学校児童数は、毎年増加している現状です。地区内には小学校、保育園、児童の家、活動拠点である中村総合福祉センターなどの、福祉、教育施設があります。

中村地区社協の大きな任務は、自治会連合会、環境衛生協議会、老人クラブ、末武川を愛する会等、地区内各団体の総合調整をしています。

昭和59年、ボランティアの実践グループ「中村和らぎ会」を組織し、地区敬老会、独居老人配食サービス、地区内公園の除草、清掃、防犯、交通安全、地区運動会、ふれあい広場、あいさつ運動、ごみゼロ活動等、組織として協力しています。

高齢化時代、会員も一様に歳を重ねてまいりましたが、『一日一生』の心意気で、出来るとき、出来る人が、出来ることを、心よせ合いながら一生懸命、今を、がんばっております。



西村会長

## 本浦地区社会福祉協議会

会長：西村敏勝 設立：昭和35年4月1日

紅の笠戸大橋を眼前にした風光明媚な本浦地区は、本浦児童館の閉館、平成26年3月末を持って笠戸小学校の閉校と時代の流れとはいえ地区的シンボル・灯りが消えました。人情豊かな地域ですが、少子高齢化の波には勝てず単身所帯も多くなり、過疎化一步手前の地域となりました。

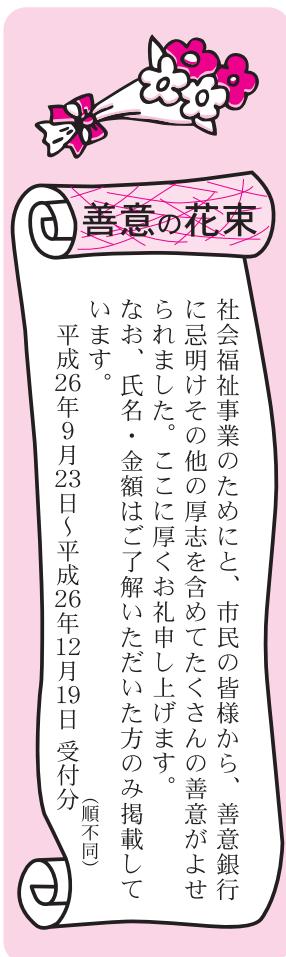
社会福祉協議会役員は本浦自治会の役員の一員でもあり自治会と協力し、子どもからお年寄りまでの地域福祉の向上に努めています。

特に地域の活性化を目標に、地区運動会・笠戸公民館ふれあいまつり・地区的美化運動等々地区住民の参加行事を催しています。本浦地区敬老会では住民によるバラエティーショー（唄・踊り等）で、どこのお嫁さんは踊りが巧いとか70歳過ぎての振袖に喝采、特に市長さんの舞台衣装での唄は敬老者に好評です。

これからも自治会・公民館と協力して地区活性化向上のため活動を展開していきたいと思います。



駅南	西市沖	東豊井	兼田 尚様	一万円
高橋 三榮様	藤尾 清隆様	御尊父淳様	御内室滿子様	十万円
御主人史行様	御尊父淳様	高橋 輝吉様	金一封	
笠戸島	美里町	御母堂久子様	一万円	
河内	潮音町	松田 哲正様	十萬円	
原田 重雄様	御母堂ミツ様	御内室隆子様	十万円	
御尊父佳尚様	浅原 昭人様			
十万円				



大手町	相本 洋子様	末武中	神谷 良子様	十万円
御主人幸夫様				
東豊井	合田 克己様	中嶋 一士様	三万六千円	二十万円
	御母堂廣子様			
南花岡				
旗 岡	高石 札子様			
末武上	御尊父定男様			
	御主人洋様			
末武上	折井 康之様			
	御母堂和恵様			
大上 幸枝様	三万円			
御主人昭八様				
五万円				

## 一般寄付



## 【親切会】中国支部

昨年12月9日、日立製作所  
と関連会社でつくる奉仕団体、  
「親切会」中国支部から、年  
末の寄付活動として、洗濯機  
が見舞品として贈られました。

贈呈先

特定非営利活動法人優喜会  
「サルビアの家 花岡はうす」

使用済み切手  
ブルタブ

17 件 19 件

物品寄付

下松高等学校様

二万四

瀬戸内ひらめ友の会様

六千五百三十九四

～社協だよりに関するご意見・ご要望・情報を待ちしております。(TEL 41-2242)～

# お話し相手ボランティア講座

あなたも、高齢者の方とのかかわりのコツをつかんでみませんか？

★興味のある方ならどなたでも  
★定員20名(先着順)  
★参加費 無料!!

平成27年2月23日(月)  
13:30~15:30

内容 「聴き上手になるために」  
～コミュニケーションのコツ教えます～

講師 臨床心理士 堀江 秀紀さん

場所 下松福祉センター3階

平成27年3月2日(月)  
13:30~15:00

内容 「認知症について学ぼう」  
認知症サポーター養成講座

講師 下松認知症を支える会  
「えくぼの会」の皆さん

場所 下松福祉センター3階

平成27年3月9日(月)  
13:30~15:00

内容 「高齢者の理解と接し方のポイント」

講師 松寿苑・ほしのさと・ふくしの里職員、  
「話そう会」の皆さん

場所 下松福祉センター3階

平成27年3月10日(火)  
～20日(金)

内容 「施設実習」  
特別養護老人ホーム  
松寿苑・ほしのさとで実習

※上記期間中の希望日に  
1時間程度(土日祝を除く)

場所 施設実習先

平成27年3月23日(月)  
13:30~15:00

内容 「まとめ」施設実習をして  
思うこと

場所 下松福祉センター3階

《申し込み・お問い合わせ先》

下松市社会福祉協議会

下松市大字末武下617-2

TEL：41-2242

FAX：41-2330

2月16日(月)までに、電話又  
はFAXでお申し込み下さい

①氏名 ②住所 ③電話番号

## 山口県総合社会福祉大会

昨年10月28日、シンフォニア岩国で、県下の社会福祉関係者が一堂に会し、「第64回 山口県総合社会福祉大会」が開催されました。

この大会の席上、山口県知事表彰をはじめとして、各団体長表彰が行われ、本市から次の方々が受賞されました。

(敬称略)

### ☆社会福祉事業功労者表彰

#### 山口県知事表彰

##### 【社会福祉事業功労者】

民生委員・児童委員

内 山 作 郎

民間社会福祉事業施設等の長及び従事者

古 殿 雄 二

#### 山口県社会福祉協議会長表彰

##### 【社会福祉事業功労者】

長 浦 信 子 持 田 幸 子

角 俊 明

#### 山口県共同募金会長表彰

共同募金運動感謝団体

下松商業開発株式会社

#### 山口県老人クラブ連合会長表彰

##### 一般功労者

岡 本 公 憲 小 本 セツ子

田 村 善 秋 久 野 俊 勝

#### 山口県身体障害者団体連合会長表彰

##### 会長表彰

武 居 利 忠 中 原 貞 雄

功 労 表 彰 模範障害者表彰

藤 本 富 夫 合 田 ミサエ

#### 山口県老人福祉施設協議会長表彰

##### 会長表彰

河 原 智佐江

#### 山口県知的障害者福祉協会長表彰

##### 知的障害者福祉事業功労者

貞 岩 森 崎 本 元 井 藤 大

森 崎 達 百 陽 宏 藤 元

達 百 陽 宏 藤 元

雄 代 平 治 浩 輔 柔

福 棟 宮 中 武 岩 黒

谷 近 本 谷 居 本 田

綾 正 ひ 千 克 陽 数

子 裕 み 晶 典 子 馬

#### 山口県保育協会長表彰

##### 優良保育施設長

宝 城 正 法

#### 山口県肢体不自由児協会理事長表彰

##### 優良職員並びに指導者

西 田 真 美

#### 山口県肢体不自由児(者)父母の会連合会長表彰

##### 優良会員

上 田 日 出 夫

#### 全国民生委員児童委員連合会長表彰

##### 優良民生委員児童委員協議会表彰

花岡地区民生児童委員協議会